

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2021年 6月16日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I : 該当なし

区分 II : 該当なし

区分 III : 該当なし

その他: 3 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	2号機	非常用ディーゼル発電設備(B)排気管伸縮継手点検において、過給機入口排気管の伸縮継手取付け部の寸法を計測したところ、許容値を逸脱していることが認められたため、当該箇所を点検・修理。 なお、点検期間中に修理を実施することから、他の非常用ディーゼル発電設備の点検時期に影響はない。 また、本不適合は6月7日に審議した不適合と同一事象が別の箇所を確認されたものである。	対象外	6月15日
2	3号機	遠隔操作監視装置カメラの健全性確認において、「活性炭式希ガスホールドアップ建屋ドラム搬出口」と「主蒸気止弁エリア」の2箇所にて、カメラ旋回操作停止後も旋回が続くことが認められたため、原因調査・対策検討。 なお、当該箇所においては作業を行っていないため、監視上の影響はない。 また、現在は2箇所とも正常に動作している。	GⅢ	6月11日
3	4号機	中央制御室換気空調系冷凍機(B)において、圧縮機(4台中1台)の潤滑油圧力低による自動停止が認められたため、原因調査・対策検討。 なお、潤滑油・フロン漏えいがないことを確認し、潤滑油圧力調整弁の調整と、圧縮機の優先運転を変更後、再起動を実施。現在は正常に運転できている。	対象外	6月12日